

労福協 NEWS

2010.11 No.51

『ゆとり宣言』フェスティバル 2010



冬が駆け足で近づいてくる気配を感じるこの時季、毎年恒例の『ゆとり宣言』フェスティバルが開催されます。

今年で3回目を迎える「わーくびあフェスタ（第29回福祉まつり）」がオープニングイベントとして11月6日に開催され、以降23日までの18日間をメインゾーンとして様々なイベントが県下各地で開催されます。

人気イベント「家族でエンジョイゆとりデー」や「健康ウォーク」、「みかん狩り」、「チャリティゴルフ大会」のほか、労働者福祉の祭典である「労働者福祉メーデー」も開催されます。

節目の20回を迎える『ゆとり宣言』フェスティバル2010の成功に向け、皆様方のご理解とご協力、そしてご参加をよろしくお願い申し上げます。

『ゆとり宣言』フェスティバルは1990年3月徳島県議会において決議された「ゆとり県宣言」のもと、「ゆとり創造月間」である11月に、徳島県をはじめ、徳島市、徳島労働局、連合徳島、四国労働金庫、全労済、勤労者福祉ネットワーク、高退連、フレッセ、徳島県生協連、NPO法人社生など多くの団体の協力のもとで開催しています。

11月21日(日)は家族の日
11月14日(日)～27日(土)は家族週間

『ゆとり宣言』フェスティバル実行委員会

お問い合わせTel 088-625-8387 / 088-655-4105

(社)徳島県労働者福祉協議会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 わーくびあ徳島

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

労 福 協

『ゆとり宣言』フェスティバル2010

開催日程

2010年10月20日現在

日程	イベント名称	開催場所
10/9(土)~11(月)	★徳島城内小屋掛公演「阿波人形浄瑠璃芝居」	徳島中央公園内特設小屋掛
17(日)	★川俣農村舞台公演	川俣農村舞台(那賀町川俣字ドラノ前4礫神社境内)
24(日)	★とくしま子育て文化創造条例啓発シンポジウム 「子育てヤットサー!~みんなで未来を育てよう~」	徳島市立文化センター
25(月)	★仕事いきいきセミナー	徳島グランヴィリオホテル
26(火)	「職場のメンタルヘルス」対策支援セミナー	徳島グランヴィリオホテル
31(日)	賀川豊彦没後50年記念 県民フォーラム「賀川豊彦の再評価」	徳島大学本部日亜会館2階
〃	※第14回健康ウォーク	大神子海岸
〃	※日帰りバスツアー	神戸
11 / 3(水)	みかん狩り/ミニ運動会	井戸端(塾)みかん園・星谷運動公園(勝浦町)
6(土)	開会式典	ヒューマンわーくびあ徳島
〃	第3回わーくびあフェスタ(第29回福祉まつり)	ヒューマンわーくびあ徳島
〃	リラクゼーションヨガ	ふれあい健康館ホール
〃	★全国一斉「労働時間相談ダイヤル」(無料)	徳島労働局労働基準部監督課
7(日)	※子育て応援団家族でエンジョイゆとりデー 「ふあみさぼ合同研修会」	とくしま動物園(洪野町)
〃	※日帰りバスツアー	京都
10(水)	第18回労働者福祉メーデー	徳島グランヴィリオホテル
13(土)	いま「協同」を拓く2010全国集会 in 四国 ~14日	サンポートホール高松
〃	里山で美味しい餃子教室	ぬくもり小屋(土成町)
14(日)	ゆとり・癒しのウォーキング-紅葉と温泉の祖谷溪谷-	三好市池田町・西祖谷山村
〃	ファミリーふれあいフェスティバル	吉野川遊園地
15(月)	秋のなんでも相談ダイヤル ~20日	連合徳島会議室
16(火)	たんけんの秋	月ヶ谷温泉ほか(上勝町~佐那河内村)
19(金)	★ホームレス問題を考える映画上映会及び 身元不明死者の公開パネル展	プライダルコアときわホール(アスティとくしま内)
20(土)	第27回「ゆとり宣言・チャリティゴルフ大会」	タカガワ東徳島ゴルフ倶楽部
〃	ノーカーデー	
21(日)	第15回「自然とふれあう健康ウォーク」	那賀川スポーツセンター(阿南市)
25(木)	ひとり親・シングルマザーのつどい	阿波観光ホテル
26(金)	「輝くシニア2010」セミナー	徳島県立総合福祉センター
28(日)	※日帰りバスツアー	京都
12 / 18(土)	※第14回ゆとり健康フェア	アスティとくしま3F 第2特別会議室
26(日)	★第28回やまびこコンサート	あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)
未定	年越し電話相談会(仮称)[多重債務・生活保護など]	未定
毎週水曜日	ノー残業デー	

11月1日(月)~30日(火)

ゆとり俳句・短歌・川柳コンテスト
「家族」をテーマとした作品を募集します

TEL 088-625-8387 FAX 088-625-5113 E-mail tokushima@rofuku.net

選考 各部門、委託した選考委員が優秀賞、佳作を選考
記念品贈呈、優秀賞は機関誌上に掲載

備考 応募作品はおひとり5点まで

★印：協賛事業
※印：福祉ネットワーク事業



連 合

平和の折り鶴7万羽を長崎へ

連合徳島の平和運動として「戦争を否定し、平和を創造する役割を果たせるのは私たちなのだ」ということを自覚し、平和をつくることの証しとして、「徳島大空襲の取り組み」「平和の折り鶴」県民運動に今年も5月から取り組みを進めてきました。そして、各構成組織・地協・小学校等で「平和への願いをこめて」一羽一羽折った平和の折り鶴70,000羽(過去最高)は、代表団40人(内子ども12人)が長崎の原爆慰霊碑等に献げるとともに「2010平和行動in長崎」(8/7～10)に参加しました。

代表団は、8月7日午後8時に徳島を貸切バスで出発し、8日9時30分から1時間、長崎市平和公園での「ピースウォーク」に参加しました。ピースウォークは連合長崎の青年・女性委員会のメンバーがピースガイドとして被爆者からの聞き取りや現地調査など事前研修を積み重ねて実施したもので、参加者は原爆落下中心碑や浦上天主堂遺壁、被爆当時の地層、平和の泉、長崎の鐘、平和祈念像などをめぐり、詳しく説明を受けました。

続いて、長崎原爆資料館を見学し、65年前の原爆によって一瞬にして74,000人の尊い命が奪い去れた当時の写真や映像、炭化した衣類や遺品等を見て、改めて核兵器廃絶と世界の恒久平和への思いを強くしました。その後、14時から原爆資料館大ホールで開催された「平和シンポジウムin長崎」(連合・原水禁・核禁会議主催)に参加。2010年NPT再検討会議の検証および核兵器廃絶へ向けた更なる取り組みについて、外務省、大学教授、核禁会議、民主党の代表者から問題提起と取り組み、訴えが行われました。

「長崎原爆の日」の9日は、9時30から徳島から



持参した折り鶴(70の千羽鶴)に参加者それぞれのメッセージを書き込み、原爆落下中心碑に折り鶴を献げた後、



10時40分から長崎市平和祈念公園での「原爆犠牲者慰霊式典」(長崎市主催)に参加しました。会場に向かうバスの中では、県退教・福井さんの指導のもと「原爆を許すまじ」を全員で合唱しました。原爆が投下された11時02分には、亡くなった人への冥福を祈り、永遠の世界平和と二度と戦争の悲劇を繰り返さないことを決意して全員で黙祷。また、長崎市長は平和宣言で、核保有国の指導者に対し、「『核兵器のない世界』への努力を踏みにじらないでください」と訴えました。

また、5日に長崎を初めて訪れたパンギムン国連事務総長がすべての国に交渉開始を呼びかけている「核兵器禁止条約」について「私たち被爆地も強く支持する」と表明。そして、私たちには子どもたちのために、核兵器に脅かされることのない未来をつくりだしていく責任がある。一人ひとり弱い小さな存在であっても、手を取り合うことにより、政府を動かし、新しい歴史をつくる力になれる。私たちの意思を明確に政府に伝えて行こう、と訴えました。また、「平和の誓い」を述べた被爆者代表は「日本は核の傘から完全に離脱し、非核三原則を法律として確立し、遵守することが必要だ」と訴えられました。

最終日の10日は、朝から「門司港レトロ」「下関唐戸市場」を見学し、一路徳島まで。「戦争の悲惨さや平和の大切さを改めて認識するとともに、それぞれの職場や地域で平和運動を一層強化していく」ことを参加者全員で確認し、今回の平和行動in長崎を無事終了しました。

ろうきん

～四国労働金庫社会貢献活動『助成金制度』～

「2010年度後期事業助成金目録贈呈式」開催報告

四国労働金庫は、社会貢献活動の一環として、2002年度より四国労働金庫社会貢献活動「助成金制度」を制定し、四国内で活躍しているボランティア団体・NPO法人等を対象に年2回公募し、助成金を贈り、地域の福祉活動を支援しています。

2010年度後期事業の助成金募集の結果、35団体より5,140,000円の助成金申請があり、当金庫の資金助成選考会（学識者2名、会員代表4名、金庫役員3名の計9名で構成）で選定審査を行い、19



団体（徳島4・香川5・愛媛6・高知4）の活動に2,906,000円の助成を行うことを決定しました。

徳島地区は下記の4団体に助成が決定し、9月30日に徳島営業本部において助成金目録贈呈式が行われました。



（前列左から JTM とくしま日本語ネットワーク様、カライフネイチャーネットワーク様、四国労働金庫 藤原常務、CAP とくしま様、とくしまチャイルドライン様）

福祉活動の団体を応援しています！

四国ろうきんの助成金制度

■助成金以外のサポート制度

- 手数料の免除
- NPO 事業サポートローン
- ろうきん施設の利用

◆2010 年度後期事業「助成先団体」 徳島地区

団体所在地	助成先団体名	助成対象活動
徳島市	JTM とくしま日本語ネットワーク	外国にルーツを持つ子どもたちのための日本語支援連携セミナー
阿南市	CAP とくしま	講演とコンサート 「暖かな日差しの中で～社会的養護の今～」
牟岐町	カライフネイチャーネットワーク	コスモスロードづくりプロジェクト
小松島市	とくしまチャイルドライン	とくしまチャイルドライン 2010 年度ボランティア養成講座

全 労 済

全労済におけるCS・業務改善活動について

全労済では2005年5月より「お客さまの声」にもとづいたCS・業務改善活動(※)に取り組んでいます。2006年4月には、お客さま満足(CS)の向上に向けた「全労済業務改善活動計画」を策定するとともに、本部部門、事業本部、県本部の各段階に「CS・苦情委員会」を設置し、「お客さまの声」から課題を特定しながら改善をすすめてまいりました。

徳島県本部では、2010年5月1日より窓口にご来店いただいた皆さまにお客さまアンケートを実施し、数多くのご意見・ご感想をいただきました。その中で最も多かったものが、徳島県本部の“お客

さま用の駐車場の増設”についてのご意見であり、徳島県本部の「CS・苦情委員会」で協議を行った結果、「お客さまの声」に応え、新たに2台分の全労済専用駐車場の増設を行いました。

今後、全労済は、これまで以上に「お客さまの声」の声を大切にし、業務改善や業務品質の向上に生かす活動を行い、お客さまに支持され続ける事業体をめざしてまいります。

※CS・業務改善活動…

お客さま満足(CS: Customer Satisfaction)の向上を目的とした問題解決型の業務改善活動

全労済は、共済団体として初めて苦情対応の国際規格「ISO10002」の自己適合宣言をしました！

顧客満足の向上をめざし、苦情対応のための指針に適合した苦情対応システムを構築しています。全労済ホームページに「お客さまの声」にもとづく業務改善活動を紹介しています。

<http://www.zenrosai.coop/zenrosai/voice/index.php>

ZENROSAI NEWS

「お客さまの声」にお応えし、全労済専用駐車場を2台分増設しました。今後、ご来店の際には下記の駐車場に駐車ください。



【県本部入口前駐車場2台(労金共用)】



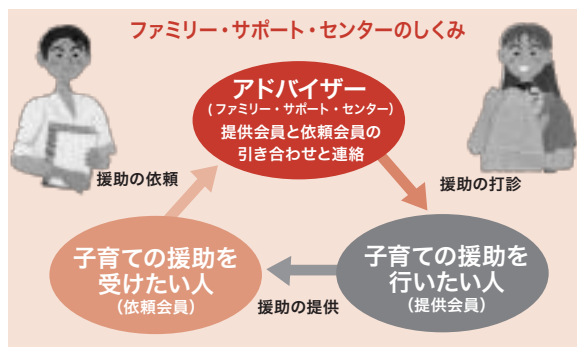
【県本部公用車横駐車場2台(増設)】

勤労者福祉ネットワーク

ファミリーサポートセンター

「育児の援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」がお互いに助け合う会員組織です。

子育て中の家族が安心して子育てと仕事の両立ができるような相互援助活動を行うもので、例えば保育園、幼稚園、学習塾等の開始時間まで預かったり、学校行事等で子どもを連れて出掛けにくい時などに預けたりすることができます。現在、徳島県では5ヶ所のファミリー・サポート・センターがあり、年間2万件のサポートを提供しています。



会員の条件は……

依頼会員：0歳から小学校6年生までの子育ての援助を受けたい人

提供会員：心身共に健康で、子育て支援に熱意があり、子どもを預かることなど子育て支援のできる人(事前に育児に関する講習を受けます。)

両方会員：依頼、提供の両方を兼ねてできる人

活動報酬(利用料金)について

依頼会員から提供会員へ、活動時間に応じて活動報酬を支払うことになっています。

※月～金 7:00～21:00

700円/時間(早朝、深夜、土日祝日、年末年始は800円)

くーぼん丸。(徳島生活あんしん倶楽部)

『くーぼん丸。』は徳島県内の子育て支援事業とも連携し、家計応援と生活福祉情報の提供を重点にすることでフリーペーパーとの差別化を図りながら、暮らしの安心とゆとりの実現をお手伝いする事業です。現在、県内約4万人の方がカード会員となって利用しています。ポケットサイズの冊子の中には、800件余りのお店や施設のサービス情報がぎっしり!ガイドブックに貼付されているカードを提示するだけで特典が受けられます。県内の書店や生協等でも取扱っています。



きらめき縁結び応援団育成ステーション (アワマリ)

県からの委託を受けて、独身男女に出逢いの場を提供し、結婚支援を行う「きらめき縁結び応援団」の募集・育成・交流会の開催・情報発信を行っています。

徳島市勤労者福祉サービスセンター (あわーず徳島)

徳島市からの受託事業として「徳島市勤労者福祉サービスセンター」の運営を行っています。徳島市SCではネットワークの事業を活用しながら、さまざまな会員サービスを行ってきましたが、とくに2009年4月以降は、サービス内容及び利便性の改善を図った結果、10ヶ月間で1,130名もの入会者がありました。また、サービス提供にあたっては、会員のニーズに合わせたサービスメニューを選択できるように、4つの会員制度を設けています。この制度により、企業内福利厚生を一定実施している20～300人未満企業にも企業内制度・施策との重複等の問題なく加入でき、個別企業内では実施困難な福祉サービスをSC加入によって従業員に提供できるメリットも生まれます。また、近い将来には福利厚生がある程度整っている大企業・中規模企業や官公部門の職員互助会の加入を推進する狙いもあります。

☆徳島市SCの4つの会員制度

会員区分	サービス内容			月会費	入会金
	暮らしの応援 子育て支援、余暇支援 自己啓発・健康増進支援 生活安心情報	慶弔 見舞金 制度	健康 管理		
スタンダード会員	○	○	○	1,000円	500円
フレンドリー会員	○	○	-	700円	
メディカル会員	○	-	○	700円	
アシスト会員	○	-	-	400円	

※「暮らしの応援」：くーぼん丸。ファミリー・サポート・センターの利用助成(700円/時間→300円)、ライフサイクル融資の斡旋

「余暇」：日帰りバスツアー、「とくとく券」(いろいろなサービスの利用助成：年間1人20枚利用可能なカフェテリア方式)、会員制ホテルの利用、映画・ゴルフ場の割引利用

「自己啓発」：各種カルチャー教室への受講補助

「健康増進」：健康増進連携団体、企業との運動による各種サービスの提供

「健康管理」：人間ドック等への補助(3,000円～5,000円/年1回)、インフルエンザ予防接種補助(1,000円/年1回)、宿泊施設利用補助(3,000円/年1回)

「慶弔見舞金制度」：慶弔給付(祝金/死亡弔慰金/見舞金/住宅災害見舞金) 5,000円～800,000円

中小企業サポート

中退共制度、小規模企業共済制度など、中小企業を支援する制度の案内や斡旋をしています。

今後の展望

国庫補助が廃止となる2011年4月を機に、徳島市SCを核として事業を拡大・発展する形で県内全域をカバーするようにし、ネットワーク事業との一体化を目指しています。

わーくぴあ徳島

参加費 無料

わーくぴあフェスタ (第29回福祉まつり)

in ヒューマンわーくぴあ徳島
[昭和町3丁目35-1 徳島県労働福祉会館]

開会式典 10:00~10:30
[5階大ホール]

11/6
(土)

先着180名様に
お花の鉢 プレゼント!

オープニングセレモニー
(フルート演奏)



開会・実行委員会あいさつ
来賓あいさつ
テープカット

フルート演奏
船橋 駿さん
(NPO 法人 Creer スタッフ)
クレール

のど自慢大会 [5階大ホール]

10:30 ~ 12:30 <第一部: 大人>
13:00 ~ 15:00 <第二部: 子ども>

司会 桂 七福さん



出店・交流

カレー・焼きそば・おにぎり・肉まん・
あんまん・コーヒー等

10:30~14:00
[屋外]



《工作教室》3F

お手玉・竹とんぼ・
コマ回しなど



昨年のわーくぴあフェスタの様子

主催

(社)徳島県労働者福祉協議会
『ゆとり宣言』フェスティバル実行委員会
問い合わせ先 TEL 088-625-8387

■暮らしなんでも無料相談■

労福協 徳島中央ライフサポートセンター

[昭和町3丁目35-1 徳島県労働福祉会館5F]



困ったときはいつでも
お電話ください
TEL 088-623-4105

ライフサポートセンターは、あなたの暮らしを応援します!
専門のアドバイザーと連携して、あなたの悩みを解決します!

【面談日】

◇法律相談 随時	◇金融・保険相談 毎月第3水曜日
◇一般相談 毎月第2・4水曜日	◇労働相談 毎月第2・4火曜日(徳島市市民生活課)

笑顔

~心に残る「ことば」~

「笑いのポンプ効果」

井上 宏 関西大学名誉教授

笑うことは、日常的に誰もが出来ることで、日常のさまざまな摩擦、ストレスが溜まる最中に笑いを補給すれば、身体のバランスが保てる。笑いは人間に与えられた天の配剤である。(恭)

育児日記

☆みさきちゃん(次女)データ☆

月齢4ヶ月 体重6,900g 身長64.5cm
おねんね21時頃~おめざめ6時半頃。
粉ミルクをけちって薄めすぎると機嫌が悪い。寝返りの練習中。
最近お姉ちゃん(長女)の嫌がらせ攻撃に、蹴りで反撃することを覚えた。(ふ)



ZENROSAI NEWS

自然災害保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

（^すま^か住宅家財 点検安心キャンペーン実施中!）

大切な住まいと家財のために、見直しましょう、最適な保障へ。

わが家だけは大丈夫とっていても火災は自分自身で防げない場合があります。

だからこそ、ご家族とお住まいのためしっかり保障を見直しませんか？

「全労済の自然災害保障付 火災共済」なら、お手頃な掛金で充実の保障をお届けします。

お問い合わせ

全労済

徳島県本部

(徳島県共済生活協同組合)

〒770-0942
徳島市昭和町3-35-1
労働福祉会館1F
☎088-625-2340
営業時間/9:00~17:00
(土曜・日曜・祝日を除く)

助け合いから生まれた保障の生協です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



発行 社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (労働福祉会館内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://tokushima.rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 久積育郎
印刷者 (有)フォトプリント白石